鵜の木地区地域情報紙

# さんぽみち

第65号

発行：地域力推進鵜の木地区委員会
編集：鵜の木地区 地域情報紙編集委員会
事務局：鵜の木特別出張所　電話（3750）4241　FAX（3750）2418

鵜の木特別出張所管内の人口

平成23年3月1日現在

| | |
|---|---|
| 男 | 10,949 人 |
| 女 | 11,729 人 |
| 計 | 22,678 人 |
| 世帯数 | 11,924 世帯 |

## 22年度 鵜の木地区一年間の活動

### 「オ・ア・シ・ス運動」に東京都から感謝状が贈呈される！

平成22年10月14日（木）、「鵜の木地区オ・ア・シ・ス運動推進協議会（会長佐藤大助、委員長松本浩三）」に東京都青少年育成協力者等感謝状が贈呈されました。

これまでの協議会委員の方々の熱心な活動に深く感謝するとともに、今後も鵜の木地区全体でオアシスのような心豊かなまちづくりが行えますよう皆様のご協力をお願いします。

《平成22年度オ・ア・シ・ス運動推進協議会の活動内容》

オ・ア・シ・ス運動推進協議会では、日頃より町会・青少対行事（高齢者ふれあいフェスタ、子どもガーデンパーティー、少年野球・ミニバスケ大会、七中生と遊ぶ会等）であいさつの大切さを訴え啓発活動を行い、防犯パトロールの際にも積極的に人々にあいさつを行っています。

今年度は、特に町会連合会で啓発ポスターを作成して、町会掲示板で地域の皆様にオ・ア・シ・ス運動の周知を図りました。

また、各町会で大田区国際都市推進PR事業助成金を受け、啓発グッズを作成し小中学生や町会行事参加者に配布しました。

＊ポスター、ポケットカレンダー、クリアファイル、ポケットティッシュを作成しました。

### 配布された苗がきれいな花を咲かせました！

鵜の木地区では「水と緑のまちづくり分科会」の事業の一環として、平成22年10月26日（火）にパンジーの苗を800鉢程鉢上げし、管内7町会に配布しました。

綺麗に花を咲かせ、地域の人たちの目を楽しませてくれています。

### 鵜の木地区 高齢者ふれあいフェスタ

平成23年3月10日（木）午後、大田区民プラザで、今年で第7回目となる高齢者ふれあいフェスタが開かれました。

「ぐるうぷ観覧車」による『童話と童謡のコンサート』、千鳥保育園児のお遊戯『ソイヤー』のステージの後で、お楽しみブースが開かれました。インフルエンザ対応の手洗い方法を『手洗い音頭』で踊りながら習ったり、今年のキャッチフレーズ「楽しいワ！今日も人の和 地域の輪」のとおり、町の方々や学生さん、企業の方々が輪を作って、鵜の木地区の高齢者の方々を和の心で迎えました。参加された皆さんも、とても楽しんでくださったようです。

＊この催しは、もみじ・鵜の木・千鳥ふれあい各元気塾の活動を母体としています。活動の様子は大田区ホームページ「鵜の木特別出張所」の「できごと」でご紹介しています。ぜひご覧ください。



## 出張所だより

### 冬の受賞者（順不同・敬称略）

皆様、おめでとうございます！

【大田区区政功労者表彰】

◇統計調査員 20回以上

政氏　禮子（南久が原一丁目町会）

◇区立保育園医 10年以上

近藤　英一（南久が原一丁目町会・久が原四丁目在住）

【東京都知事感謝状（国政調査功労）】

木村　希代子（鵜の木東町会）
萩原　和子（鵜の木東町会）
竹林　佐知子（鵜の木西町会）
古谷　資友（鵜の木西町会）
佐々木すゞ子（鵜の木二丁目町会）
鈴木　政幸（鵜の木三丁目町会）
本橋　政昭（鵜の木三丁目町会）
大芦　重雄（千鳥南町会）
大森　律子（千鳥南町会）
杉浦　トモ子（千鳥南町会）
保苅　一興（千鳥南町会）
宇野　惠美子（千鳥北町会）
岡田　八重子（千鳥北町会）

【大田区防災市民消火隊員感謝状】

有薗　芳章（鵜の木三丁目町会）

【優良消防団定例表彰】

◇大田区長表彰

▽優良消防団員

島嵜　博（第3分団部長）
鈴木　眞澄（第3分団部長）
金子　富美子（第3分団部長）

◇田園調布消防署長表彰

▽年間優秀分団

第3分団

▽優良消防団員

押見　隆太（第3分団団員）
田中　裕（第3分団団員）

◇消防団長表彰

▽優良消防団員

佐々木　友仁（第3分団団員）

【大田区青少年表彰】

◇スポーツ部門

大山　優汰（東京高校）
高畠　匠（東京高校）
原　洋介（東京高校）
鈴木　愛勇（東京高校）
岩本　香奈（東京高校）
田辺　将大良（東京高校）
幸田　和記（東京高校）
藤森　安奈（東京高校）
馬場　つぐみ（東京高校）
中村　茜（東京高校）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

## たくさんの善意

平成22年度に日本赤十字社をはじめ、鵜の木地区各町会を通じて行った募金活動等について報告します。ご協力ありがとうございました。

| | |
|---|---|
| 日本赤十字社社資募集 | 2,206,340円 |
| 共同募金 | 2,075,257円 |
| 歳末たすけあい募金 | 2,183,345円 |

### 鵜の木特別出張所改築のため仮庁舎での業務開始！

平成22年9月21日から、鵜の木特別出張所は鵜の木松山公園の麓、鵜の木一丁目6番17号で業務を行っています。

当初、場所が分かりにくいと苦情をいただきましたが、看板も徐々に整備されてきています。平成24年5月まで、仮庁舎で業務を行う予定です。

## 編集後記

東北地方太平洋沖地震の被災者の方々に、心よりお見舞いを申し上げます。

私達、地域情報紙「さんぽみち」編集委員会は、鵜の木地区の町会、学校、地域住民の皆様と協力して、毎号、地域情報を通して地区の発展に供することを目的とし、編集作業を進めています。これからも皆様のご協力、ご支援、よろしくお願い致します。

◆平成22年度活動状況について

◇62号（平成22年7月1日発行）
・あなたはどこの町会ですか？・救急キット・安心安全なまちづくり・出張所仮庁舎移転について 他

◇63号（平成22年10年1日発行）
・大田区自治会連合会副会長就任あいさつ―佐藤町会連合会長・着任にあたって―原田大森第七中学校長・「オ・ア・シ・ス運動」の表彰決定・鵜の木地区を水と緑のまちに！・（特集）鵜の木地域の公園巡り（其の一）千鳥南、千鳥北町会担当 他

◇64号（平成23年1年1日発行）
・年頭のごあいさつ―佐藤連合会長始め町会長コメント掲載・「オ・ア・シ・ス運動推進協議会」都知事より感謝状贈呈・（特集）鵜の木地域の公園巡り（其の二）鵜の木東、鵜の木西、南久が原一丁目町会担当 他

◇65号（平成23年4年1日発行）
・鵜の木地区一年間の活動・ぶらっと散歩道（渡辺委員）他

編集長　永田　清

## 子どもガーデンパーティー

平成22年4月25日（日）多摩川台公園で、子どもガーデンパーティーが開催されました。空中ブランコや手作りコーナー等盛りだくさんの内容で、当日は5,459名の参加があり大盛況でした。

空中ブランコ楽しいよ！

勇壮な鵜の木太鼓

## 青少対講演会

平成22年6月17日（木）千鳥小学校の長谷川校長先生をお招きし、PTAを対象とした講演会を行いました。

学校での取り組みや家庭へのアドバイスなどを教えていただき、とても勉強になる講演でした。

## 鵜の木地区 一斉清掃

平成22年6月17日(木)好天の下、鵜の木地区一斉清掃が行われました。地域の皆さんで力を合わせて公園や道路をきれいに清掃し、可燃ごみ71袋、不燃ごみ15袋、資源ごみ1袋を回収しました。

## 鵜の木地区少年野球大会・ミニバスケットボール大会

平成22年7月24日（日）、25日（土）多摩川河川敷グラウンド及び、千鳥小学校・嶺町小学校体育館で、鵜の木地区少年野球大会・ミニバスケットボール大会を行いました。

少年野球、ミニバスケットボール、合わせて9チームの子どもたちが参加し、夏の暑さに負けない熱戦を繰り広げました。

## 夏休み子ども会

管内の3小学校で毎年恒例の夏休み子ども会がそれぞれ開催されました。どの小学校でも工夫を凝らしたコーナーが盛りだくさんで、とても楽しい時間を過ごせました。

《平成22年度》
東調布第二小学校：7月17日（土）
千鳥小学校：7月31日（土）
嶺町小学校：8月29日（日）

MYうちわ作り どんな模様かな？

## こどもデイキャンプ

平成22年9月5日（日）平和島公園キャンプ場で、こどもデイキャンプを行いました。普段なかなかやらない料理に苦戦しながらも協力して、どの班もおいしいカレーを作りました。

食事の後は、学校の枠を越えて、みんなで楽しく遊びました。

飯ごうで炊くご飯はおいしいよ！

## 七中生と一緒に遊ぶ会

平成22年11月28日（日）大森第七中学校で、七中生と一緒に遊ぶ会を行いました。この行事は、小中学生の交流をとおして子どもたちの連帯感を育てることを目的としています。半日だけの開催でしたが、活動中はみんな笑顔で、楽しい時間を過ごせました。

## 日本赤十字奉仕団の活動

### 春・秋の献血活動

春は6月15日（火）鵜の木二丁目町会会館で申込者58人中48人の方が献血されました。

秋は9月29日（水）千鳥南町会会館で申込者57人中41人の方が献血されました。

### にこにこ赤十字健康教室

平成23年1月27日（木）に鵜ノ木八幡神社、平成23年2月18日（金）に鵜の木二丁目町会会館で、主に高齢者を対象とした講演や体操などが実施されました。

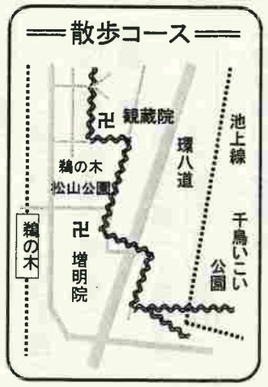
第65号　地域情報紙さんぽみち　2011年（平成23年）4月1日発行

## ぶらっと散歩道

### 六郷用水完成400年 鵜の木地区の用水路を巡る

鵜の木地区を北西から環八道を挟んで南東に縦断している旧六郷用水路。江戸時代初期、多摩川の水を上流の狛江市和泉で取り入れ世田谷領を経て六郷領へ至る、南北に分水して北堀は池上、大森へ、南堀は矢口、蒲田、六郷方面を潤した灌漑農業用水です。

慶長14年（1609年）に完工してから、今年3月1日に竣工400年の記念日を迎えました。




昨年あたりから講演会や、今年2月13日には、嶺町特別出張所で六郷用水完成400年シンポジウムと復元水路ウォークが催されるなど各流域でも様々なイベントが企画されています。

鵜の木地区を縦断している六郷用水は上に蓋が全てされて暗渠となって道路になっています。

うららかな春の息吹きを感じる桜の花を探しながら、用水路跡を辿って、池上通り沿いの桜咲く千鳥いこい公園前から南久が原、鵜の木一丁目、西嶺町を通り抜け、東急多摩川線鵜の木駅まで桜の花探しにぶらっと散歩を楽しみました。

いこい公園に咲く桜の木の下から用水北堀の狭い遊歩道をスタート、池上線の踏切を渡り道なりに歩き、環八道の手前のドングリ山横に南北分岐点、南堀への分流の細い路地に出会う「下丸子への分水口跡」の案内板があります。

環八道を右折し斜め前方に光明寺が見え信号を渡り、ぬめり坂手前、藤森稲荷横の細い道を進むと右手に鵜の木特別出張所の改築現場が見えます。その前に六郷用水跡の標石が有ります。ほどなく環八道に出ると正面に待望の桜の花が見えてきます。環八を渡ると眼前に桜の古木が山門を覆い被さるように咲き乱れる増明院（鵜の木一-十五）の門前の桜を見上げながら境内に入ると弘法大師修行の像、四国八十八か所霊場奉納経祈念塔の石碑、綺麗に植栽された木々、優美な枝垂れ桜が春の華やいだ気分に感じるひと時でした。

山門を出て左に曲がり用水路の道に戻り、車の通りも少なく緑も多く、のんびり歩くには気持ちの良い散策地域です。少し歩くと左に曲がり、清見坂をだらだらと上ると右手の丘の上に区立鵜の木松山公園（鵜の木一-六）の桜の巨木が迎えてくれます。

園内の桜の花の下を通り階段を上がると広い原っぱに出ます。松林と桜の花が咲く丘の上から眼下に広がる川向うの高層ビル群や遠くに多摩丘陵や丹沢の山々の眺望が堪能でき、都心にいることを忘れさせるオアシスです。

原っぱのすぐ下の埋蔵文化財の「鵜の木一丁目横穴墳郡6号墓」墓の前を通り道なりに再び用水路跡の道へ戻り左に曲がると鬱蒼とした武蔵野の面影を残す森が石塀に沿って繁っています。

この辺りは緑豊かな広い敷地の旧家が多く、閑静な住宅地が続く道、「峯の薬師」と知られ、区文化財の薬師如来坐像（非公開）がある観蔵院が住宅街の一角に佇んでいる境内には桜の巨木と右手に区文化財の大きな黄楊の古木が植えられています。

観蔵院の手前を左折、難工事だった女堀の、ゆったりとした広い坂道を道なりに上ると右手に小さな広場があり、六郷用水路の案内図、女堀の解説板が設置されています。広場から坂を下り道なりに右に曲がる道を進むと左に松林、右手崖下には数十本の棕櫚の木が立ち並び、この辺りから六郷用水路を復元した、せせらぎが流れる親水空間として整備された散策道を更に進むと五辻（五叉路）に出ます。手前に大きな桜が咲き右手に嶺の守り神の庚申堂があるその前に鯉が泳ぐ湧水池があり、お年寄り達がベンチに座り眺めたり楽しそうに談笑している姿が微笑ましく感じられました。

五叉路の左の坂を上り西嶺高砂公園へ寄るのもよいでしょう。ここから先の散策路は「手づくり郷土賞」を受賞した程、旧六郷用水を復元し清流を復元、整備された散策道が中原街道下まで続きます。

鵜の木地区の用水路沿いを辿りながら豊かな自然と緑、そしてこの時季の桜の花を満喫し、東急鵜の木駅へ至りました。

取材、文、千鳥南町会
渡辺靖彦